



— 定期採用 —
てい き さい よう

(駅で)

ジャラル: 隆さん、今、会社の帰りですか。

隆: やあ、ジャラルさん。いっしょに帰りましょう。大きな紙袋かみぶくろですね。買物ですか。

ジャラル: ええ、新宿しんじゅくでスーツこんを買ったんです。紺こんやグレーこんがはやっているんでしょうか。同じようなスーツを着た若い人たちをたくさん見ましたよ。

隆: ああ、それは会社訪問かいしゃほうもんをしている大学生だいがくせいですよ。ぼくも数年前はそうでした。日本では、毎年大学などを卒業した者を新入社員しんにゅうしゃいんとして4月にいっせいに採用さいようします。大学4年生になると希望きぼうの会社ほうもんを訪問めんせつして、面接めんせつや試験しけんを受けるんですよ。

ジャラル: ああ、そうなんですか。わたしも研修けんしゅうが終わったら日本の会社で働くことになって
いるんですが、少しシステムなどを教えてもらえませんか。

— 日本の企業経営の特徴 —
にっぽん の けいさく けいよう の とくちよう

隆: そうですねえ、少しむずかしくなりますけど、日本の企業経営の特徴は終身雇用制度、年功序列、それに企業別労働組合だと言われています。終身雇用制度しゅうしん こようせいどというのは、一度ある会社に入ったら定年までそこに勤めることです。

ジャラル: ああ、それは聞いたことがあります。

隆: それから年功序列ねんこうじょれつというのは、年齢ねんれいが増し、働いた年数ねんすうが長くなれば、給料きゅうりょうも高くなり上の地位ちいに昇進しょうしんするということです。

ジャラル： 能力の低い人も低い人も皆同じなんですか。
のうりよく みな

隆： いやいや、能力や将来性などは人によって違いますから、昇給や昇進はそれによって差があります。特に高い地位になれば能力のほかに業績なども考えて選びますから、全員がなれるわけじゃありませんよ。でも基本的には定期的に昇給し昇進するというシステムです。
のうりよく しょうらいせい ちが しょうきゅう しょうしん さき ちが い のうりよく ぎょうせき えら きほんてき ていきき しょうきゅう しょうしん

ジャラル： へえ、そうなんですか。欧米などとはだいぶ違いますね。ところで、企業別組合というのは、日本の組合は企業単位だということですか。
おうべい ちが ぎぎょうべつぐみあい

隆： ええ、そうです。企業別の組合が集まった産業別組合もありますが、具体的な要求や交渉は、企業別組合がそれぞれの会社に対して行います。
ぎぎょうべつ ぐみあい さんぎょうべつぐみあい ぐたいき しょうきゅう こうしょう きぎょうべつぐみあい たい おこな

ジャラル： やっぱり、賃金を上げてほしいとか、労働条件をよくしてほしいとか要求するんでしょうね。
ちんぎん ろうどうじょうけん しょうきゅう

隆： ええ、そうです。でも、さっきも言ったように日本人は長く同じ会社に勤めますから、基本的には会社は自分たちのものだと思っています。ですから会社の実情をよく考えて要求を出すんですよ。反対に経営者や管理者のほうも、以前は組合員だったり組合指導者であった人も多いので、会社の事情の許す限り、正当な要求には応えようと努力するんです。
つと きほんてき じつじょう しょうきゅう はんたい けいえいしゃ かんりしゃ いぜん ぐみあいいん くみあい しどうしゃ じじょう ゆる かぎ せいどう しょうきゅう こた どりよく

ジャラル： へえ、産業別組合とはだいぶ違うんですね。
さんぎょうべつぐみあい ちが

隆： やはり日本は長期雇用が普通ですから、組合も経営側も会社が給料のもとになる利益を多く上げるべきだという点で共通の基盤に立っているんですよ。
ちようき ぎよう ふつう ぐみあい けいえいがわ きゅうりよう りえき きようつう きばん

ジャラル： ふうん。よくわかりました。どうもありがとうございます。

—雇用制度の変化— こようせいど へんか

隆： あっ、待ってください。今、話したことは今まで一般的に言われてきたことで、実は、最近どんどん変わってきているんです。たとえば、終身雇用制度も崩れていて、転職する人が増えています。ぼくの友だちなんかも定年まで同じ会社にいるという意識はあまりないようです。
いっばんてき じつ さいきん しょうしん こようせいど ぐす てんしよく ふ ていねん いしき

ジャラル： そうなんですか。

隆： 転職者や中途採用者、それからパートタイムの女性や外国人社員なども増えていきます。さっきお話しした年功序列も実はだいぶ変わってきているんですよ。
てんしよくしゃ ちゆうととさいようしゃ じよせい ぐみ ねんこうじょれつ じつ

ジャラル： へえ、どのようにですか。

隆： 昇進や昇給を、何年働いたかではなく、能力があるかどうかで決める傾向が強
しょうしん しょうきゅう のうりよく けいこう

I. 本文を読んで考えましょう

1. 一般的な日本の企業のシステムについて書いてあります。正しい文になるように、a~cの中から本文の内容と合っているものに○をつけてください。また、A~Cに正しい言葉を書いてください。

・会社は新入社員を
 [a. 4月にいっせいに
 b. 毎月
 c. 人が足りないときに] 採用します。

・一般的に社員は一度会社に入ると
 [a. 昇進するまで
 b. 定年まで
 c. いやになるまで] その会社に勤めます。これを

A 制度といいます。

・社員の給料や地位は
 [a. 勤続年数が長くなると
 b. 若くて優秀なら
 c. 会社の利益が上がれば] 上がります。これを

B といいます。

・日本の労働組合の多くは
 [a. 経営者中心
 b. 産業単位
 c. 企業単位] の C 組合です。